

このページは、役場企画振興課に職場体験に来られた日野中学校2年生の勝田晴登さんと櫻本楓也さんが企画し、取材、編集されました。

## 職場体験版

# ま Town Topics ちのわだい

6月29日から7月3日までの5日間、日野町、東近江市、近江八幡市の事業所で、日野中学校2年生が社会に出たときのために経験値を増やし、仕事とはどういうことかを学ぶため、職場体験を行いました。

## 钣金での職業体験

～FJ CARSさんに取材に行っ～

FJ CARSさんには、男子3人の中学生が体験に来ていました。取材に行くと、車を磨いているところでした。中学生に聞くと、「とにかく面白い」、「楽しい」などと、笑みを浮かべながら仕事をしていました。中には、将来この仕事をしてみたいと話ず中学生もいました。

経営者の方にお話を聞くと、「仕事の大変さや、お金を稼ぐことの難しさを、中学生には学んでほしい。」とおっしゃっていました。

中学生は水で濡れているところを見つけては、一生懸命にタオルで拭いたり、スポンジに研磨剤を付けて丁寧に拭いたりして、きれいに車を磨いていました(通称「コンパウンド」)。磨き終わった車は、16年前の車とは思えない輝きを放っていました。

コンパウンドの体験をしていました



水で濡れている所をタオルで拭き取っていました



## 思いやりが大切

～レストラン岡崎に取材に行っ～

レストラン岡崎では、男子2人の中学生が体験に来ていました。取材に行くと、ケーキの盛り付けをしているところでした。

体験していた中学生にインタビューをすると、「難しいし、楽ではないけれど、楽しい。」や、「お客さんに、笑顔で思いやりを持って、接するよう頑張りしたい。」と話してくれました。

経営者の方は「この仕事では、思いやりや優しさが大切。」と話されていました。また、職業体験に来ている中学生に対しては、「この体験で仕事の大変さや、大切さを学んでほしい。」と話されていました。

体験している中学生は、真剣な眼差しで作業にしっかり取り組んでいました。

ケーキを盛り付けていました



みんな笑顔でハイ、チーズ

## 編集後記

僕は、この5日間の職場体験で、たくさんの貴重な体験をさせてもらいました。この仕事では自分達で計画を立てて、取材先では写真を撮ったり、自分で考えた質問をしたりしたので、とても大変だったと思います。

この5日間で、仕事の大変さや大切さを学ぶことができたので、この職場体験で得たことや学んだことを生かして、色々なことに挑戦していきたいです。

櫻本 楓也

僕が、この5日間で一番印象に残っているのは、他の職場を取材したことです。自分達でこの職場に行くかを決め、自分でインタビューを考えて取材に行ったことは、すごく印象に残っています。また、自分で写真を撮ったこともすごくいい体験でした。

この5日間で、率直に思ったことは、「仕事は楽ではない」ということです。今までは、ここまで大変だとは思ってもしなかったです。でも、とても楽しかったです。このような貴重な体験ができたことを、とても誇りに思います。

勝田 晴登



▲櫻本楓也(左) 勝田晴登(右)